

ソフトウェア プロセス エンジニアリング シンポジウム 2009 (SPES2009)

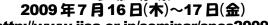
現場による、現場のため

の. シンポジウム

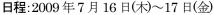
SOFTWARE PROCESS

ENGINEERING SYMPOSIUM

-テーマ:現場に根付く改善の文化― 参加 募集







会場: 日本科学未来館 7F みらい CAN ホールほか [臨海副都心] http://www.miraikan.jst.go.jp/

主催:(社)情報サービス産業協会,後援:経済産業省,(独)情報処理推進機構

開催主旨

ソフトウェアとソリューションの提供における生産性と品質の向上、納期短縮の要求はますます厳しくなっています。これを実現する中 核技術がプロセス改善です、しかし、現場でプロセス改善を実践し、定着させるためには、技術面のみならず、管理面やモチベーション の向上など、様々な課題があります. さらに、ソフトウェアのサービス化など、新たな課題も台頭しています.

本シンポジウムは2003年の創設以来「現場による現場のためのプロセス改善」を柱とし、開発現場に資するプロセス改善の実践事例 を中心に発表や討議を行って参りました。また、毎年重点テーマを設定し、テーマに即したチュートリアルやワークショップ、パネルディ スカッション等実施しております.

本年は、「現場に根付く改善の文化」をテーマに、プロセス改善を推進する立場と現場開発者との間でプロセス改善文化を共有し、現 場を元気にする仕組みや組織に焦点を当てます。今後の方向を示す基調講演とパネル討論、基礎から学べるチュートリアル、多くの経 験事例、参加者が一体となって討議できるワークショップ、情報交換会、など、充実した内容となっています。情報サービス業の経営者 や技術者の皆様にご参加頂き、交流を深めていただきながら、ソフトウェアとソリューション開発の改善、ビジネス変革の鍵を発見して頂 きたく存じます. 多数の皆様のご参加をお待ちしております.

プログラム

7月16日(木)

10:30	開会宣言・主催者挨拶 太田 幸一(技術委員会 委員長)			幸一(技術委員会 委員長)		
10:50	基調講演【情報サービス・ソフトウェア産業政策の新展開~情報システム信頼性向上に向けた取組を中心に~】					
~11:20	安田 篤(経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長補佐)					
11:20	基調講演【ガラパゴス化現象とITサービス産業の生き残る道】					
~12:30		藤沼 彰久(株式会社野村総合研究所 取締役会長兼社長)				
	経営者向けオープニングパネ	ネル【ピンチをチャンスに!今こ	そプロセス改善!!】			
13:40			コーディネーター:伏見 諭	(株式会社 情報数理研究所)		
~15:00	パネリスト:梶本 一夫(パナソニック株式会社),					
13.00	端山 毅(株式会社 NTT データ),					
				青山 幹雄(南山大学)		
15:20	チュートリアル	チュートリアル	事例研究(公募)	事例研究(公募)		
	【派生開発を成功させる方	【~プロセス改善初級~	【SPEAK モデル活用によ	【CMMIレベル3達成へ向		
	法	「人間重視のソフトウェア・	るプロセス改善の推進	けて		
	-XDDP の考え方につい	プロセス改善実践法」】	~モデル整備と教育の視	ー組織全体に標準プロセス		
	てー】	富士通株式会社	点から~】	を定着させる仕組みー】		
	株式会社システムクリエイツ	関 弘充	新日鉄ソリューションズ	三菱総研DCS株式会社		
	清水 吉男		株式会社	森 俊明		
15:50			堺 典子			
15:55				【変化を見逃さないマネジメ		
			【SPI 全社展開について	ント		
			~SPEAK IPA 版をベース	~プロジェクト危機管理の		
			とした実践事例報告~】	施策~】		
			株式会社 日本システム	株式会社 ジェーエムエー		
			ディベロップメント	システムズ		
16:35			金原 洋子	浦田 有佳里		
16:45	チュートリアル	チュートリアル	ワークショップ	ワークショップ		
	【アプリケーション開発の工	【ソフトウェアプロセス「定着	【パーソナルソフトウェアプ	【なぜ3とカイゼン(人重視		
	業化への取組み	する・しない」の分かれ道	ロセス(PSP): "測定に基づ	マネジメントの考え方)】		
	~開発現場における継続し	~CMMIレベル 5 組織の	くプロセス改善"を個人に浸	日本電気株式会社		
	たプロセス改善の実態~】	分析からわかったこと~】	透させる一手法】	黒岩 雅彦		
	富士通アプリケーションズ	日本電気株式会社	東洋大学			
10:00	株式会社	誉田 直美	野中 誠			
18:00	丸山富子					
18:10	情報交換パーティ ご挨拶					
~19:45						
	松田 晃一(独立行政法人情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター 所長)					

7月17日(金)

7月17日(金	金)						
10:30	招待講演【情報サービス産業の歩みと今後の展望】						
~11:30			夫(日立ソフトウェアエンジニア				
11:40	チュートリアル	テクニカルセッション	事例研究(公募)	事例研究(公募)			
	【10年後のソフトウェア開発	【「事故前提社会」への対応	【「勝つんや活動」のご紹介	【「設計ドキュメント入力支援			
	プロセス	力を高める、ユーザ・ベン	~強く楽しく挑戦する個人	ツール」による設計ドキュメ			
	~「良いソフトウェア開発プ	ダ間での情報共有技術	と組織つくり~】	ントの標準化と高品質化の			
	ロセス」とは何か?~】	~ソフトウェアタグ, タグ利	NECシステムテクノロジー	実現】			
	株式会社日立製作所	用シナリオ,ツール~】	株式会社	富士通エフ・アイ・ピー			
12:10	居駒 幹夫	奈良先端科学技術大学院 大学	角野 幸子	株式会社			
12:10		松本 健一	【「人間重視の CMMI」導入				
12.19		14年 度	でインドオフショア開発現場	【企画プロセスと要件定義			
			に根付く改善の文化(経験・	プロセスの作業の明確化			
			事例報告)】	一企画と要件定義、			
			富士通株式会社	あなたにわかりますか?そ			
			磯崎 幸穂	の違い一】			
				サントリーフーズ株式会社			
12:45				塚本 博史			
13:40	招待講演【クラウドコンピューティングの実例と動向】						
~14:50		宇陀 弟	や次(株式会社セールスフォーン				
				ジトコム 上級副社長 兼任))			
15:10	チュートリアル	テクニカルセッション	事例研究(公募)	事例研究(公募)			
	【工事進行基準ープロジェ	【EPM 検証 WG 成果報告		【「現場担当者の作業品質」			
	クトマネジャーの実務】 日本アイ・ビー・エム	~プロジェクトデータの自動 収集ツールによる、監視プロ	の適用による大規模プロジャルのプロトススト				
	株式会社	セス改善活動の取り組み~】	ェクトのプロセス改善 ~オフショアと連携したア	証】 株式会社富士通			
	高森 満	平成20年度技術委員会	ジャイル開発実践~】	アドバンストクオリティ			
	IHJAAK IIHJ	EPM 検証 WG 委員	株式会社日立製作所	中村信也			
		22112 ()(11 () () () ()	山中敦	141 196			
15:40				【ートレーニング指向アプ			
15:45			【チケット駆動開発:BTS	ローチの適用事例ー			
			によるアジャイル開発の改	現場の主体的な改善につ			
			善	ながる「EP 自己履行検証			
			株式会社 NRI ネットワーク	活動の仕組みについて】			
			コミュニケーションズ	株式会社			
10:15			小川 明彦	デンソークリエイト			
16:15				山路 厚			
16:30	開発現場向けクロージングパネル【プロセス改善のサクセスストーリー】						
~18:00	コーディネーター:中元 秀明(株式会社野村総合研究所)						
	パネリスト:金尾 仁(日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社),						
	八尋 美徳(NECソフトウェア九州),						
	阪本 太志(東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社)						
18:00	表彰・閉会挨拶 富野 壽(部会長)						

※最新のプログラムは http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2009/index.html をご覧下さい.

申込:定員300名(先着順)5月中旬より申込を開始いたします.

参加費:早期割引をご用意しておりますので、お早めにお申し込みください.

参加費	早期書店 価格	一般価格
適用期間	6月末日まで	(7月1日から7月13日まで)
JISA 会員(非会員[傘下会員含	む]) 20,000 円[25,000 円](お一人)	25,000 円[30,000 円](お一人)

問合せ先: (社)情報サービス産業協会 SPES2009 事務局(鈴木/大原) 03-5500-2610, spes2009@jisa.or.jp